

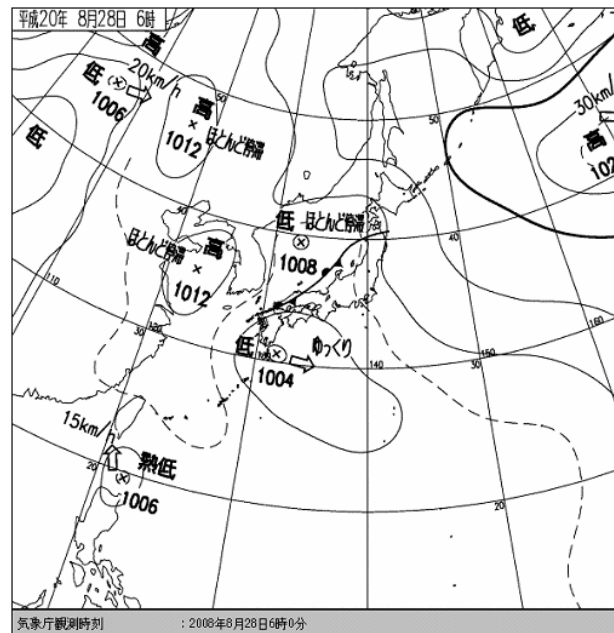
平成20年8月末豪雨概況及び災害支援活動

降雨状況

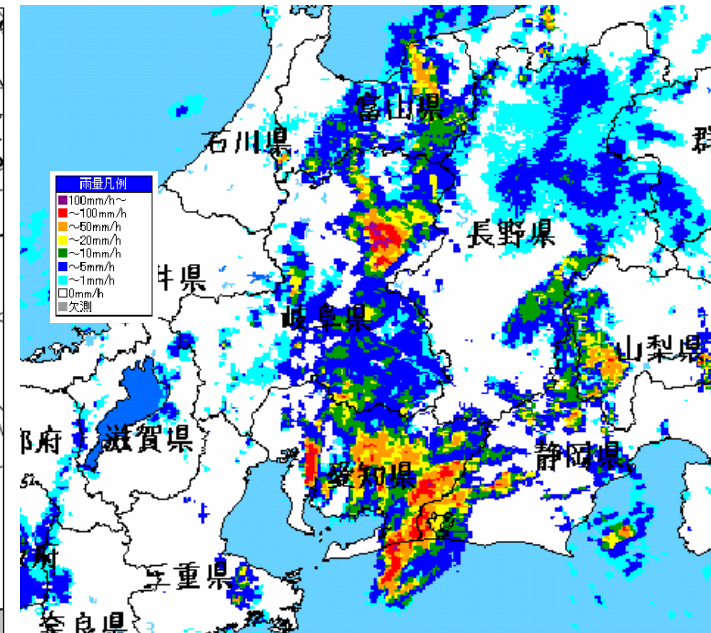
日本の南海上は大きな低圧部となり、一方日本の東海上には太平洋高気圧がありました。この低圧部を回るように、大太平洋高気圧の縁辺を南から非常に湿った空気が東日本に流れ込んだため、東海地方では大雨となりました。

28日10時の降り始めから29日6時までの総雨量は、豊橋で233.5ミリを観測しました。

(出展: 気象庁HP)



平成20年8月28日12時 天気図
(出展: 気象庁HP)

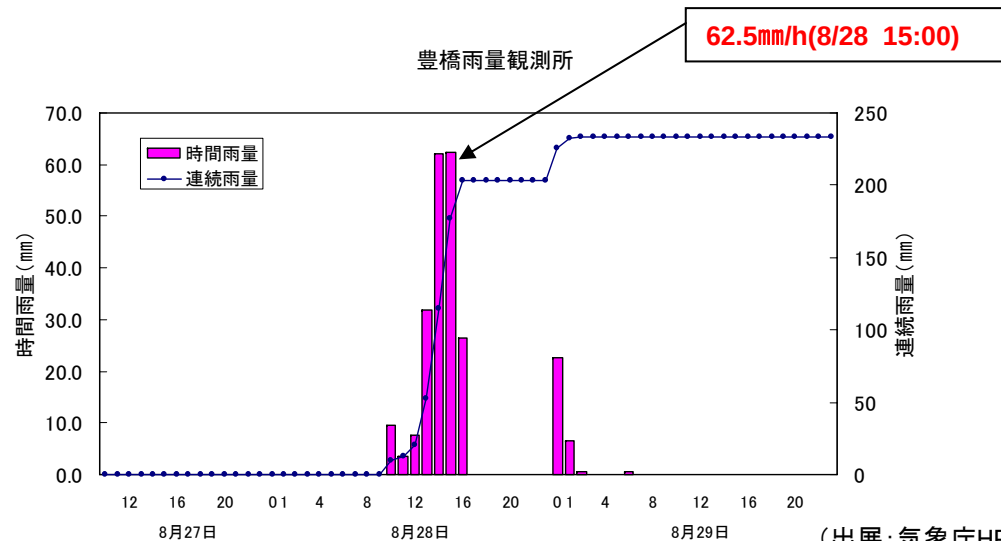


平成20年8月28日6時 レーダー雨量
(出展: 気象庁HP)

・三河地方を中心とした局所的な降雨

・内張川など3河川で警戒水位を超え、避難勧告が出された。

・家屋浸水、道路冠水など、大きな被害が発生



被害状況（8/28豊橋市）



柳生川 豊橋市前田南町地先



柳生川周辺 豊橋市前田南町地先



柳生川周辺 豊橋市鍵田町地先



梅田川周辺 豊橋市船渡町地先



内張川周辺 豊橋市一色町地先



内張川周辺 豊橋市駒形町地先

被害状況 (8/29岡崎市)



広田川堤防決壊



広田川堤防決壊(右岸より左岸を望む)



伊賀川周辺 岡崎市城北町地内



伊賀川 岡崎市城北町地先

主な支援活動

まんなか号の運航（平成20年8月29日）

岡崎市を中心とした矢作川流域の被災状況調査
（愛知県職員2名、河川部職員1名が搭乗）



（愛知県警屋上ヘリポートから飛び立つ まんなか号）

搭乗職員

愛知県	建設部河川課 主査
	建設部河川課 主任
中部地方 整備局	河川部 地域河川課 整備係長

リエゾン派遣（平成20年8月29日）

自治体との連絡及び情報収集のため、局から愛知県庁、
豊橋河川事務所から岡崎市役所へリエゾンを派遣。



愛知県災害対策本部

派遣隊員

派遣隊員	派遣先	派遣時間
防災課 課長補佐	愛知県庁	7:55～ 15:00
豊橋河川 事務所 副所長（事）	岡崎市役所	8:45～ 20:30

災害対策用機械の支援（平成20年8月29日）

- ・愛知県幸田町より、**広田川の破堤被害**に対して、
排水ポンプ車 1台 の出動要請
→ 豊橋河川事務所より出動



広田川の堤防決壊現場での
排水作業（愛知県幸田町）

・3事務所において災害対策車出動

中部技術事務所	排水ポンプ車	1台
	照明車	2台
豊橋河川事務所	排水ポンプ車	1台
	照明車	1台
浜松河川国道事務所	照明車	1台

- ・8/31愛知県の追加要請により、2事務所において、
排水ポンプ車を9/1に幸田町役場へ派遣

庄内川河川事務所	排水ポンプ車	1台
木曽川下流河川事務所	排水ポンプ車	1台

排水ポンプ車4台 照明車4台
延べ15人

広田川(愛知県幸田町)における支援活動

●中部地方整備局 締め切り対策技術支援チームが、豪雨災害復旧を支援 (平成20年8月30日～)

8月30日一時締め切作業箇所の再破堤
 (破堤80m)

愛知県は自衛隊災害派遣要請
 (幸田町からの派遣要請依頼)

対応協議(愛知県、幸田町、自衛隊、中部地方整備局)

<結果>

愛 知 県 破堤箇所の締め切り工事
 自 衛 隊 床下浸水家屋の復旧支援
 中部地整 技術支援、照明車での支援、内水排除

愛知県からの要請により、8月30日に破堤した広田川
 の仮締め切作業の技術支援をするため、中部地方整備
 局総勢9名が現地で徹夜作業

< 締め切り対策技術支援チーム (4名) >

河川部 河川工事課長、課長補佐

豊橋河川事務所 管理課長、安城出張所長

< 災害対策車チーム (5名) >

8/31 16:30自治体から排水ポンプ車の追
 加派遣要請があり、9/1早朝から活動でき
 るように2台、9名の追加派遣。

締め切り対策技術支援チームの活動状況



昼夜にわたる災害対策車による作業状況

物資支援内訳

	木曽川下流	浜松河川国道	豊橋河川	合計	
接続ブロック	8,000			8,000	個
大型土嚢	400	200		600	袋
1tブロック			200	200	個
ブルーシート		100		100	枚

緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)

- 地震、水害・土砂災害等から**国民の生命と財産を守ることは国の基本的責務**
- 地球温暖化等による災害リスクの増大に対し、
人員・資機材の派遣体制等の充実を図り、危機管理体制を強化

※Technical Emergency Control Force

・これまでの国による緊急支援は**その都度**体制をとって対応

- ・あらかじめ職員をTEC-FORCE隊員として任命するなど、
事前に人員・資機材の派遣体制を整備し、迅速な活動を実施
- ・平時にシミュレーション、訓練を行うことによりスキルアップ

活動内容

- 全国の地方支分部局職員等が本省の総合調整により活動
- 国が主体的に緊急調査を実施
- 関係機関と連携して必要な緊急応急対策を実施

**事前に人員・資機材の派遣体制、
受け入れ体制を整備**



災害対策ヘリ



排水ポンプ車

- **被災状況の迅速な把握**
- **社会基盤施設の早期復旧**
 - ・初動対応の迅速化
 - ・専門チームによる集中対応
 - ・復旧対策に関する技術指導の充実・強化
- **二次災害の防止**
 - ・被災箇所に対する高度な技術指導
 - ・応急対策(立案・実施)
 - ・災害危険度予測(避難判断)
- **その他災害応急対策**
 - ・緊急輸送の調整

新潟県中越沖地震
における初動体制
のイメージ図

